

桑原地区タウンミーティングでいただいた意見と市の回答

☆	項目	意見の内容	対応可能性と 対応時期	対応策または 不可能な理由等	担当課
1	魅力	<p>淡路ヶ峠は桑原まちづくり協議会が中心となって登山道を整備している。たくさんの人が登っていただけるよう観光特区みたいなのをつくって登山道をつくっていただきたい。</p> <p>淡路ヶ峠は初代総理大臣伊藤博文の先祖ゆかりの地でもある。</p> <p>市の観光パンフにも掲載していただきたい。</p>	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>淡路ヶ峠の整備については、身近なハイキングコースに整備したいとの地元の強い要望を受け、平成9年度に頂上付近に展望台や東屋、案内板等を設置した経緯がありますが、今後、まちづくり協議会の方々と地域の宝をどのように活かしていくのか、まちづくり計画への支援も含め協議してまいりたいと考えております。</p> <p>地元土地改良区より農道の補修について申請書が提出されましたら、一般土地改良事業の採択要件である受益面積や受益戸数等の確認、さらには緊急度や事業効果等を検証したうえで、事業の可能性について検討してまいりたいと考えております。</p> <p>淡路ヶ峠の位置に関する情報であれば観光ガイドブックへの掲載は可能ですが、広く市民に良さや魅力などをアピールしていく必要があると考えられますので、まずは、市民の方々への詳細なご説明や魅力を伝える手段の一つとして、市HPの活用などが効果的と考えます。</p>	<p>公園緑地課 大森 武 948-6497</p> <p>市民参画まちづくり課 矢野 和喜 948-6383</p> <p>農林土木課 仙波 直樹 948-6575</p> <p>観光産業振興課 安井 晋 948-6555</p>

2	防災	<p>消防分団の詰め所が老朽化して、空調設備すらない状態が続いている。桑原分団のポンプ蔵置所の修理若しくは建て替えは何年ぐらい先か。また、変な傾きが出るとシャッターが開かなくなってポンプ車が出せないことも考えられる。施設を見直していただきたい。</p>	<p><input type="checkbox"/>可 能  <input type="checkbox"/>対応済  <input type="checkbox"/>即時対応(年度内)  <input type="checkbox"/>次年度以降  <input checked="" type="checkbox"/>未定  <input type="checkbox"/>不可能  <input type="checkbox"/>その他</p>	<p>市内112か所の蔵置所のうち39か所が耐震化できておらず計画的かつ、2階建て待避所付きのところを優先的に建て替えており、市全体を見ながら建物の状態を比較し、総合的に判断いたします。</p> <p>また、災害時には緊急の出動を要するため、シャッターについて、開かなくなった場合は破壊して出動していただきたいと思います。</p>	<p>消防局総務課 川崎 正彦 926-9229</p>
3	農業	<p>桑原地区の農地はほとんどが市街化区域内の農地である。市街化区域内の農地はどのような位置づけなのか。</p> <p>桑原地区は昔から柿があったり、ミカンがあったり、イチゴがあったり大変多かったが、市はこの地区の農業をどのように考えているのか。</p> <p>宅地並み課税で固定資産税が非常に高い。どうにかならないか。保水機能や災害時の避難場所とか、地産地消といった事情は斟酌できないか。</p>	<p><input type="checkbox"/>可 能  <input type="checkbox"/>対応済  <input type="checkbox"/>即時対応(年度内)  <input type="checkbox"/>次年度以降  <input type="checkbox"/>未定  <input checked="" type="checkbox"/>不可能  <input type="checkbox"/>その他</p>	<p>市街化区域の農地は地産地消できる場として多くの消費者の近くで作れるまさに顔の見える農業で、安全安心にも繋がり、保水機能、オープンスペースの機能もあり重要な役割を果たしていると認識しています。</p> <p>退職をされた方などで自分が作ったものを食べてみたいという方が大変多いと伺っており、例えば耕作放棄地を市民農園として開放するなどさまざまな展開が考えられると思います。</p> <p>課税については、地方税法に基づき、宅地並みの評価をしておりますが、H15年度の法改正により、課税標準額の上限を評価額の3分の1とする特例が適用されており、市街化区域農地の税額も税法の規定に従い算出しなければならぬ現状でありますので、ご理解いただきたいと思います。</p>	<p>農林水産課 中田 忠徳 948-6561</p> <p>資産税課 中津 淳 948-6315</p>

4	その他	税金について、一括でも分割でも金額は同じ。昔は松山市でも一括納税の割引をしていたが、検討していただけないか。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>松山市では、以前、市民の納税意欲の向上と、税収の早期確保を図るため、前納報奨金制度という、第1期の納期前に年税額を一括で納付された方に一定額を割引する制度がございましたが、市民の皆さんの納税意識の高揚により、所期の目的は達成されたということで、昭和55年に廃止致しました。</p> <p>また、固定資産税は4期に分けての納付となっており、一括納付する方に割引をすると、資力のある人だけが優遇されるという不公平感が生じてしまいます。</p> <p>さらに、行政改革の一環として、徴税経費も削減する必要があります。</p> <p>以上の点から、一括納付に対する割引は現段階では困難と考えます。</p> <p>なお、一括納付の割引については、中核市で現在実施している自治体はわずかであり、全国的に廃止する傾向となっております。</p>	納税課 加藤 三昌 948-6271
5	その他	青少年育成支援委員で補導活動をやっているが、センターの会議や研修が昼間あり、負担が大きく人を探すのも苦労している。研修にも積極的に参加したいが、昼間では仕事を休んでということになる。会議を夜間にするなど配慮をお願いしたい。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>青少年育成支援委員の研修は都合3回のうち1回は夜間に開催するようにしておりますが、出席者が無理をして都合をつけて出席している可能性も考えられます。</p> <p>そこで、青少年育成支援委員協議会総会時にアンケートを実施しましたので、その結果も踏まえ、今後検討したいと思います。</p>	教育支援センター 事務所 杉本 威 943-3346

6	その他	<p>消防団も訓練とか研修が平日行なわれる。今はサラリーマンも増え会社を休まないといけなくなっていて参加しづらい。できれば土曜日など休みのときにするとか一般市民の負担がかからないようにしていただくと団員も集めやすい。我々は消防団員として、場合によっては商売を捨てていかなければならない状況です。</p>	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>以前は平日に行事を多く行なっていました。参加者のご都合を考慮し、現在松山市が計画している行事は土・日曜日に計画しています。ただし、県・国が実施する計画については平日になる場合もあります。</p> <p>消防団については会社に勤めている方が多くなり、全国的に減少傾向にあります。松山市では機能別消防団として、会社員や学生に消防団員になっていただく取り組みを行っており、消防団員数は四国一となっております。女性消防団員数についても日本一ですが、できる限り皆さんのご負担にならないよう調整してまいりたいと思います。</p>	<p>消防局総務課 川崎 正彦 926-9229</p>
7	その他	<p>福祉センターグラウンドについて、建設当初芝生化の話も出ていましたが、地域で対応が無理とのことで断念した経緯があります。今回、まちづくり協議会もでき、地域の体制も整いつつあります。鳥取方式など、容易な芝生化もあります。近くには大護幼稚園もあり、きらりの森、児童館も併設されているので芝生化をお願いできないか。地域に委託するのであれば草刈り機等の提供をいただければ芝生化の運動が発展するのではないかと考えています。</p>	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>芝生というのは子どもたちが群れで遊ぶ場所と位置づけることができます。群れで遊ぶといろいろな価値観に触れることができます。コミュニケーション能力を向上するためにも芝生化への取り組みを始めています。現在考えているのは鳥取方式というあまり手間もお金もかからない方式です。地元の方といっしょに植えるとコミュニティにも繋がっていきます。今回はモデル的に保育園2園、幼稚園1園で行う予定です。砂ぼこりが立たなくなっけがを心配することなく外にでて遊ぶようになり、更に熱中症の対策にもなります。雨水をためるタンクが必要になりますのでその手当ができることから検討する予定です。</p>	<p>障がい福祉課 花岡 和司 948-6407</p>

				畑寺福祉センターでの芝生化は面積や手間、また、植栽後の灌水用の水の確保などについて地元の方と協議しながら今後の方向性を検討してまいりたいと思います。	
8	防災	<p>三町の避難場所が北久米小学校になっているが、道も狭く倒壊があるととても最後までいけないと思っています。</p> <p>東野下ではひがしの北公園が一時避難場所になっているが、東側に池があって土手が決壊したら水が襲ってくる。一時避難場所を公園から分館に変更できないかよろしくをお願いします。</p>	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>指定避難場所と一時避難場所は災害の形態によって使い分けていただくよう指定しているため、地震、津波、大雨といった災害によって一時避難場所が危険な場合には直接避難場所に避難していただくように使い分けていただきたいと思います。</p> <p>今回の東日本大震災を受け細かな情報提供の必要性を認識しており、自主防災組織の連絡会議等において避難場所の使い分けについて指導してまいりたいと思っています。</p> <p>新しい防災マップは目の不自由な方にも配慮した、詳細な情報を掲載しておりますので、ご活用いただけたらと思います。</p>	<p>防災対策課 池田 篤司 926-9137</p>
9	福祉	<p>今日の福祉センターはバリアフリーなので気楽に来れたが、普段のまちづくり協議会等では公民館等を使うことが多い。そうした施設のバリアフリー化についてはどうお考えなのか。</p> <p>先ほど市長がコミュニティという話をされたが、ハードについては行政で作っていただきたい。ソフト的な啓発などはまちづくり協議会でもできると思うが、ハード</p>	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>公共施設のバリアフリー化について、既存の施設については入口の段差の解消や車椅子対応トイレなどに順次取り組んでおりますが、敷地や施設の関係で既存施設のバリアフリー化が困難な施設については、建替えの際に対応せざるを得ないものと考えております。</p> <p>公民館のバリアフリー化につきましては、計画的に現在実施している公民館耐震化工事に合わせて、高齢者を含む避難者の安全や利便性を図るため、段差解消や多目的トイレの</p>	<p>保健福祉政策課 岡田 教人 948-6321</p> <p>学習施設課 小西 潔 948-6873</p>

		は難しい。		<p>設置等を行なっております。</p> <p>分館につきましては、建替え等で新築する場合は、玄関スロープの設置、多目的トイレの設置等を行なっております。</p> <p>既存の施設につきましては、地元からの要望に基づき、設置可能なところから予算の範囲内で設置していきたいと思っております。</p>	
10	福祉	<p>松山市の総合防災訓練などで災害時の要援護者の救助については想定されているが、避難所でどうするかシュミレーションできていないと物事が前に進まない。松山市でもそういうところを考えたシュミレーションとかボランティア受け入れ態勢をどうするかといったところまでシュミレーションしていたほうが良いと思う。</p>	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>避難所における災害時要援護者の避難シミュレーションについては、現在行なっておりませんが、9月前に実施する防災訓練には採用する予定であります。訓練のマニュアルについては、計画の中で定めておりますので、今後の訓練にも取り入れたいと思っております。</p>	<p>防災対策課 中矢 洋造 926-9125</p>
11	その他	<p>国民健康保険の保険料があまりにも高すぎるのではないかと。高額医療の助成制度も非常に制限があると思う。病院とか関係なく、世帯で一定の金額を超えれば助成していただくことはできないか。</p>	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>国民健康保険制度は、給付費の50%は国から、残りの50%は加入者が負担する制度になっており、それを超えて手当することは難しいものと考えています。赤字の解消に向け職員一同で努力しておりますので、ご理解をお願いします。</p> <p>高額医療の還付制度については、研究してまいりたいと思っております。</p>	<p>国保年金課 石丸 誠 948-6360</p>